

情報連絡員報告総括表 (令和6年8月分)

三重県中小企業団体中央会
連絡員総数 40名
回答数 40名 (100%)

業界の景気動向 (前年同月比)

	売上高			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備稼働度			雇用人員			業界景況		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	増加	不変	減少	増加	不変	減少	好転	不変	悪化		
製 造 業	食料品	1	2	1	4	4	1	3	1	2	1	4	4	1	2	1	1	2	1	4	4	1	2	1	2	2	
	繊維工業		2	1	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	
	木材・木製品			1	1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		
	紙・紙加工品		1	1	2	2		1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	2	1	1	1	
	印刷		1		1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	化学・ゴム																										
	窯業・土石製品	1	1	1	3	1	2	1	2		3	2	1	3	2	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
	鉄鋼・金属	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	一般機器		2	1	2	1	1	2	1	3	2	1	1	1	2	1	2	1	1	3	3	3	3	1	2	1	
	電気機器			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
輸送機器			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
その他																											
小 計	3	9	8	2	17	1	7	11	2	2	16	2	2	10	8	16	4	1	11	8	18	2	11	9	9		
非 製 造 業	卸売業		2		2	1	1	1	2	1	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	小売業	1	4	1	6	2	4	2	4	2	1	3	2	1	3	2	3	2	4	4	6	6	4	4	2		
	商店街				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	サービス業		2	2		2	2	2	4	4	4	2	2	2	2	3	1	3	1	4	4	4	3	1	3		
	建設業	1	2	1		3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	3	3	1	2	2		
	運輸業			1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	その他		2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
小 計	3	12	5	1	8	1	6	13	1	17	3	2	12	6	1	15	4	1	11	8	19	1	14	5			
合 計	6	21	13	3	25	1	13	24	3	33	5	4	22	14	1	31	8	1	11	8	37	3	1	25	14		

最近の主要指標の前年同月比D I の推移

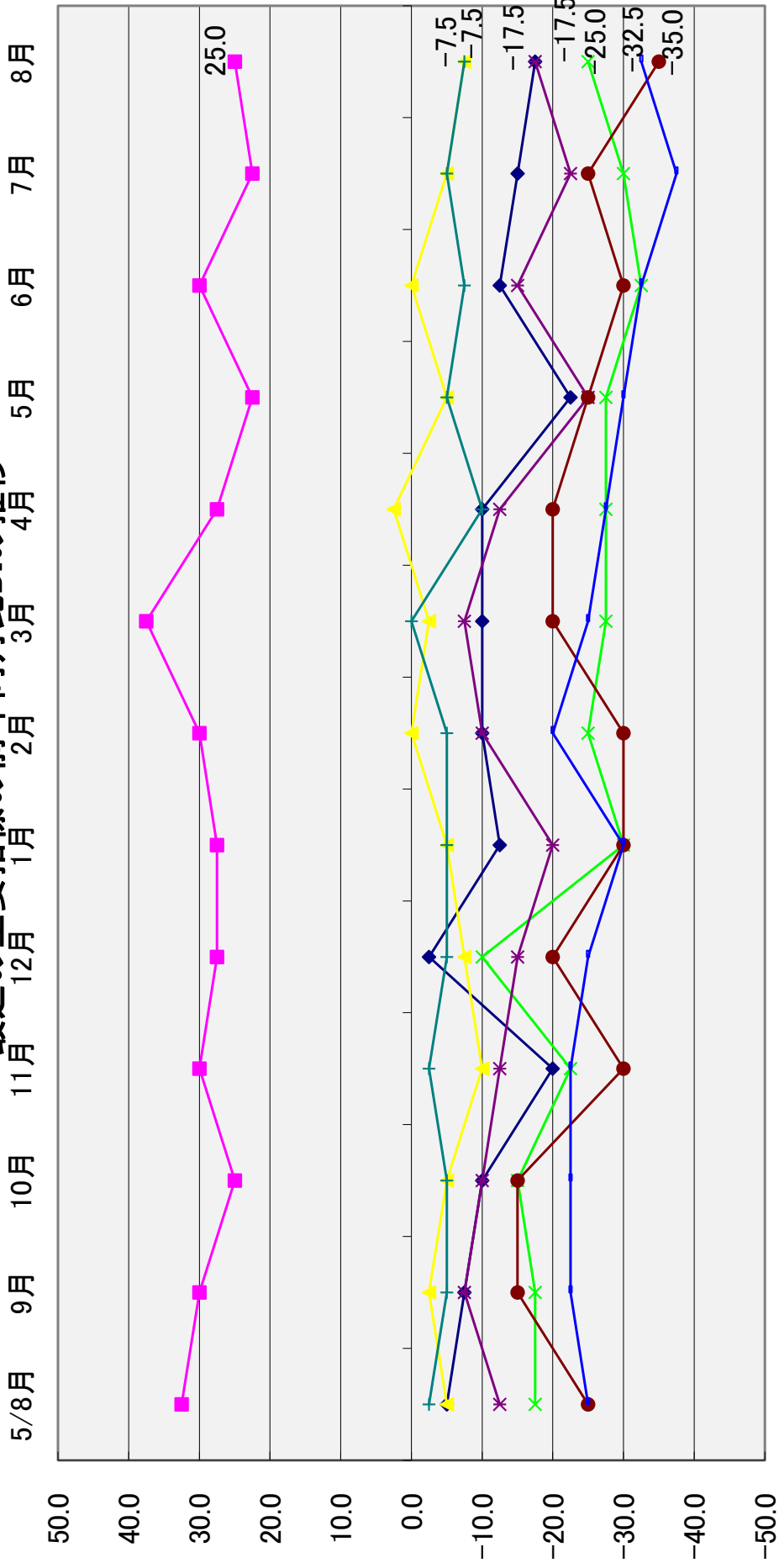
(令和5年8月～令和6年8月)

三重県中小企業団体中央会

	連絡員総数 40 名												増減	
	5/8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月		8月
売上高	-5.0	-7.5	-10.0	-20.0	-2.5	-12.5	-10.0	-10.0	-10.0	-22.5	-12.5	-15.0	-17.5	-2.5
販売価格	32.5	30.0	25.0	30.0	27.5	27.5	30.0	37.5	27.5	22.5	30.0	22.5	25.0	2.5
取引条件	-5.0	-2.5	-5.0	-10.0	-7.5	-5.0	0.0	-2.5	2.5	-5.0	0.0	-5.0	-7.5	-2.5
収益状況	-17.5	-17.5	-15.0	-22.5	-10.0	-30.0	-25.0	-27.5	-27.5	-27.5	-32.5	-30.0	-25.0	5.0
資金繰り	-12.5	-7.5	-10.0	-12.5	-15.0	-20.0	-10.0	-7.5	-12.5	-25.0	-15.0	-22.5	-17.5	5.0
設備操業度	-25.0	-15.0	-15.0	-30.0	-20.0	-30.0	-30.0	-20.0	-20.0	-25.0	-30.0	-25.0	-35.0	-10.0
雇用人員	-2.5	-5.0	-5.0	-2.5	-5.0	-5.0	-5.0	0.0	-10.0	-5.0	-7.5	-5.0	-7.5	-2.5
業界景況	-25.0	-22.5	-22.5	-22.5	-25.0	-30.0	-20.0	-25.0	-27.5	-30.0	-32.5	-37.5	-32.5	5.0

(注1) 「D I」はデیفェージョン・インデックスの略で「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値である。

最近の主要指標の前年同月比DIIの推移



- ◆ 売上高
- 販売価格
- ▲ 取引条件
- ✖ 収益状況
- ✖ 資金繰り
- 設備操業度
- ✚ 雇用人員
- 業界景況

情報連絡一覧票

集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等 (景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
食料品	漬物	生産者の高齢化と後継者不足により、一部業者の中では漬物原料野菜の供給不足が続いている。また、ウクライナ戦争の影響及び円安による諸資材の高騰により、特に電気代の値上がり経営を圧迫する状態が続いている。 今年の36℃を超える高温、乾燥の影響により、梅、紫蘇等の夏場に収穫する原料への影響が出ており、生産量の減少が懸念されている。8月15日に組合員に対して、計量販売に係る計量法上の注意事項について注意喚起を行った。
	醤油味噌	酷暑の8月であったが月末に台風10号の影響で線状降水帯が発生し、大雨で中勢地区を中心に浸水したが組合員の中での被害はなかった。事業継続をするうえで、南海トラフ地震や気候変動等(大雨、台風、竜巻、高温)の自然災害に対する備えがますます重要となってきた。お盆休みもあり全般に生産は低調で推移した。販売面も、南海トラフ地震発生注意報、台風10号の影響による、交通機関、物流の乱れで出荷が思うようにできず低調となった。
	他に分類されない食料品 製造業	学校給食も変わりつつある。小規模校においては米飯よりパンのほうが経費がかかる。伊賀市ではパン給食をなくし毎日米飯にするという話も出ており当組合に意見を求められた。
	製麺	9月6日から9月10日にイオンモール福岡にて、6回目となる三重県フェアが開催される、当組合の組合員が手打ち式伊勢うどんの出展を行う。
木材・木製品	木材	物流の2024問題等による燃料費、輸送費等のコスト高騰、需要の低迷により引き続き厳しい経営環境が続いている。
紙・紙加工品	木材チップ	原材料価格が高止まりしているため、原料の確保が課題である。
	古紙	7月の古紙仕入れ量は、段ボール・約97±3%位、新聞、チラシは約90±9%位、雑誌・雑がみ、その他を合わせて約94±4%位となった。全国製紙原料商工組合連合会の理事長が交代され新体制となり、製紙産業界の運送2024年問題の運賃値上げや手形決済期日60日以下への短縮や長年懸案の古紙の持ち去り行為と持ち去り古紙の買取の法律違反とする立法化等の引継ぎと実現に向けて役員会で承認された。円ドル為替レートが160円台から150円台となり6~8%の大きな経済環境変化であるが、日本国民全体にお金が回り更なる幸せな消費活動に結びつくには時間が必要である。日本国への海外旅行観光客の経済効果が東京都や大阪府の大都市圏や有名観光地の京都府、三重県では伊勢神宮や長島スパランド等で波及している。製紙会社からの製紙原料古紙の発注は前年並みであるが、同業者も含め古紙の在庫は殆んど無く、古紙の集荷も一部の業者を除いて少ない状態にある。海上コンテナ等の使用料金の大幅な値上げが収まり輸出価格の高騰が懸念される。体温前後の猛暑の中でも円安による資源物価の高騰で、古紙や古着の持ち去りやゴミの置き去り行為等は、多品種少量の傾向もあり発生し続けているが、全国組織も新体制となり国会での立法化に期待している所である。
印刷	印刷	8月に新政みえと自由民主党三重県支部連合会との間で、毎年開催している国・県の政策・予算に関する要望書を提出し、懇談会を行ってきた。今年は物件によって県外事業者が落札していること、SR調達の実施、最低制限価格の見直しを中心に要望してきた。また、組合親睦事業として、香良洲海岸にてたて干し事業を実施し、組合員・従業員や家族など100名近く集まって開催できた。
	伊賀焼	業況について、組合員は皆忙しくしている。益々の光熱費、材料費の値上げに対して価格転嫁しきれいていないようである。
鉄鋼・金属	鍍金	業界の生産額は、前年同月よりもやや増加した。従来の自動車関係の受注のほか、EV関連の受注が増加しており、今後も引き続き堅調な状況が期待できる。
一般機器	四日市市	引き合いは停滞したまま、短期期の需要が増えており、1、2か月先の状況が予測しにくい。また7、8月の酷暑の影響もあり、使用電力量が増え光熱費の高止まりに苦慮している。 国内企業の設備投資意欲が少なく、見積依頼などの数も少なくなっている。鉄鋼価格の上昇は一段落したようであるが、一度上がった価格は下がらないようである。
	津市	夏季休暇があるため、8月の売上は低いが、EV関連が悪く受注が増えてこない。また、先週の動きが遅かった台風の影響もあり受注が減っている。一部の現場では計画停止で他の所を応援したりするなどしてなんとか活動している状況である。

情報連絡一覧票

集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等 (景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
	伊勢市	相変わらず自動車業界関連の厳しい状態は続いており、企業の設備投資等の計画は先送りが多々ある状況である。木材業界などは、ウッドショックや補助金の効果もあり好景気が続いている。新しい業界分野への展開を検討し、進出する企業も増えてきている。
電気機器	鳥羽市	受発注の状況は一向に上向かず、前年度比80%~90%程度で推移している。
輸送機器	伊勢市	中国の景気回復には時間がかかりそうで、当面厳しい状況が続く見込みである。物量減少により、残業時間も減少しており、生活費への影響があるなど、消費への悪影響も見える。
	青果	野菜：高温や豪雨の影響を受け、野菜は全体的に入荷が少ないが、北海道産タマネギ、ジャガイモ、ニンジンが順調に入荷している。長野県産エノキ、エリンギが買い得である。長野県産、北海道産キュウリは高値が続いている。種類によっては入荷量にばらつきがあるが、北海道産ニンジン、長野県産キャベツ、ハクサイは入荷が安定している。岐阜県産トマト、長野県産キュウリは高値が続いている。 果物：天候の影響で日により増減はあるが、概ね順調に入荷している。お盆前には供物用等としての需要が高まり8月11日~13日の長野県産のモモ、地場産の幸水梨は高値の取引となった。また、ハウスミカン、シャインマスカット以外のブドウ類はどの品目も入荷より需要が多く高値で推移した。長野県産モモは、ここ数年盆明けに不作が続いたが、今年は順調である。甘みの強い大玉が出てきており、価格は高値であるが味は最高である。地場産の幸水梨は終盤に入り、長野県産を中心に味も良い。スイカは今年は暑さが続き、長野県産、山形県産のピークを越えてやや入荷が少ないが引き合いも強く味は最高である。ブドウ類、シャインマスカット、デラウェア、巨峰と種類も豊富で価格もお手頃になった。
	自転車	県や商工会発表の景況感は2期連続で悪化を示す結果となり、特に我々小売業は経営上大変厳しい状況となっている。一部メーカーが部品、ヘルメット等の期間限定特別セールを打ち出すも、各ショップの反応は厳しい。学校の夏休み、また猛暑により街ゆく人の流れは断ち切れられショップを訪れるユーザーも点検か一部の修理のみで商品の売上は皆無の状況である。
	電器	記録的な猛暑が続き、エアコンをはじめとする季節商品の販売は三重県省エネキャンペーンの追い風もあり販売実績を伸ばす事が出来た店舗も多い。エアコンの工事においては、大型店の施工条件が厳しくなり、工事が出来ず、流れてきている。また、消費者全般に価格が高騰していることを不満に思われる話が少なくなってきた。
	石油	8月21日、自民党三重県支部連合会に対し、令和7年度国・県の予算・政策について石油組合の要望事項の聴き取り会がありました。この聴き取り会に対して下記の6項目の要望書を提出した。(要望項目のみ記載、詳細事項略) 1. SS特別支援予算の確保(国)経済産業省 2. 税制要望(国)税制調査会 3. 合成燃料(e-fuel)の早期実用化に向けた支援強化(国)経済産業省 4. 次期「エネルギー基本計画」について(国)経済産業省 5. SS過疎地対策について(国)経済産業省 6. 地方議会との連携強化について(県)三重県議会
	スポーツ	8月は津を中心に三重県下にて卓球、バドミントン、陸上、軟式野球、バレー競技の東海中学校総合体育大会があった。
商店街	熊野市	南海トラフ地震臨時情報や台風の影響により、心配されたこの地方の観光業ではあったが昨年同時期に比べ売上は比較的上昇した。昨年は台風の上陸や花火大会の延期なども重なり、直接的な影響があった為かと思われる。ただ売上予想に達していない事業者も多いようであった。
	旅館	今夏の営業成績減の要因は次の3点であった。①猛暑であるため、出かけることを控えてください。②南海トラフの情報と海水浴場の閉鎖。③台風10号により1週間交通機関も運休したり、雨による被害も出ていた。7月後半の夏休みに入ってから①により出足が悪かったところ②③と発生したため後半は営業にならなかった。対前年比70%、2019年同月比50%程度であったようだ。

情報連絡一覧票

集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等 (景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
	警備	工事関係については、今年は大変な猛暑による作業時間の短縮や盆休み、後半の台風の影響により稼働日数が極端に減り売上が減少した。
建設業	総合工事業	8月末時点の公共工事の県内企業の受注状況は、前年度同月から増加の状況である。国発注工事においては大幅増加、県、市町発注工事でも増加となっている。
	内装工事業	8月も対前年同月比でマイナスとなった。お盆休みもあり、売上は大幅に減少した。
	電気工事	組合女性部設立に向けて、9月に第1回の会合を開催する。各支部からの賛同者21名、理事長はじめ関係者6名、計27名である。
	水道工事業 (亀山市)	亀山市業務委託については、前期に比べ漏水数は減少し、量水器の交換は増加した。公共工事についても発注予定通りであるが、1件の工事金額については減少傾向にある。民間工事に減少傾向にあるが、材料価格については高止まりしている。

行政庁・中央会に対する要望事項

集計上の分類業種	具体的な業種	行政庁・中央会に対する要望事項、または関心のある事項、意見等
食料品	他に分類されない食料品製造業	後継者のことも考え、従業員を役員に入れたが雇用保険 (労災、雇用保険) が労働基準監督署と協議することと知り、どちらが良かったのかと考える。そのような情報も知りたい。
食料品	製麺	事業承継に関連する補助金等の情報について教えてほしい。
一般機器	四日市市	物価上昇、賃金アップ、人不足と事業環境は厳しく、業界全体で活況な業種が少ないように感じる。中小企業の今後の経営環境が改善されるよう支援をよろしく願います。
小売業	自転車	自転車事故の特徴、交通安全講話、安全な自転車通学を含むグループディスカッションを教育委員会や行政、自転車協会、JAF等で行い、これを各メディアで発表し、ヘルメット着用の重要性を訴えるべきである。
サービス業	旅館	和歌山県白浜町、町長が海水浴場閉鎖による損失5億円を県・国へ補填を要望した。三重県においても大きく損害が出ていることから早急に需要喚起策を企画してもらいたい。
建設業	電気工事	女性部設立にあたり、何かとご指導宜しく願います。